平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号 38 - 066 マスタープラン 低炭	マスタープラン 施策番号	3 - 3 5 - 1	局·課名	;	教育委員会事務局·学校企画課		
区分である。これでは一般施策である。		_					(単位 千円)
事業名 環境教育推進事業 教育委員会事務局 キャリア教育推進事業 教育委員会事務局 ハ中ー貫教育・学力向上推進事業			平成24年度決算額		平成25年度予算額		平成26年度要求額
		事業費	11, 772		10, 533		4, 586
		事業期間	H20 ~	Н	全体事業費		
事業目的 「低炭素都市」の実現をめざす本市で、家庭や地域と協能な社会の構築に向けて環境問題に対する当事者意識をはぐくむとともに、課題解決に向け主体的に実践できるの充実を図る。	今年度要求のポイント 【環境教育指導計画】環境教育プログラムの実施にかかる業務委託をとりやめ、 環境教育指導計画のモデルをもとに、全小中学校で各学校の実情に応じた系統的 な環境教育指導計画を作成し、環境教育を推進する。また、環境教育研究校 2 校 を指定し、先行的な環境教育の研究が実施できるよう、人的、物的支援を充実す る。						
し、環境教育を推進する。 【グリーンカーテン整備事業の実施】 ゴーヤ等の栽培によるグリーンカーテンの整備を50校で実施する。 【「大和川水辺の楽校」の実施】		主な要求内容			(単位:千円)		
		項目		25年度予算	26年度要求額		内容・積算等
		環境教育研究校			132 環境教育サ		ポーター報償費・消耗品費
		環境教育サポーター		1, 572	/ 15/15/15/1		400×5回×134校)
		グリーンカーテン		2, 500		消耗品費	
		大和川水辺の楽校		346		報償費・消	耗品費・使用料
		環境教育プログラ	ム実施業務	6, 000			
		ESD関連書籍購入 環境教育調査研究旅費		9!			
			派食	9:	0		
		その他					
		合計	-	10, 533	3 4, 586		
スケジュール(経過及び今後展開)					その他 特記事項		
【経過(~25年度)】 【26年度】	過(~25年度)】 【26年度】		【今後(27年度~)】				
・環境教育プログラム委託…5校実施(H25) ・グリーンカーテン整備事業…46校実施(H25) ・大和川水辺の楽校の実施・大和川水辺の楽校の実施	中学校で作成	・各学校の実情に応じた環境教育の推進 ・小中9年間を見通した系統的な環境教育の推進					